

## 「SKYフォーラム2016 in 関西」開催

～「きっちり工事運動」の向上を目指して～



情報通信エンジニアリング協会 関西支部

### はじめに

昨年12月2日、関西支部による「SKYフォーラム2016 in 関西」がNTT西日本研修センター（大阪市都島区）において開催されました。

本フォーラムは会員各社が日常業務の中で安全性・効率性を目指し積極的に実施している「SKY運動」の成果を発表し、啓発・水平展開を図ることを目的としております。

開会にあたり、（一社）情報通信エンジニアリング協会 高島関西支部長（写真1）より下記のとおり、挨拶がありました。

「SKY活動とは、「創造・改善・躍進」ということで、何故この様な

運動を始めたか歴史をたどると、NTT様がQC手法の7つ道具を用いた「ASK（アスク）活動」が最初となっており、昭和58年の土砂崩壊による死亡事故を契機に、それから3年間業界とNTT様ご協力のもと「グリーンキャンペーン」を実施したところ事故が激減しました。これは本気で関係者が事故撲滅に取り組んだ成果だと思えます。

なかなか事故撲滅に至っていない現状ではありますが、今回のSKY成果発表をアイデアの1つとして、頭に叩き込み、安全面では「事故ゼロ」、日頃の創意工夫で「品質面で100点」を目指して新たに取り組んでいくスタートとしたい」と決意を

述べられました。

続いてNTT西日本 関西事業本部 東瀬戸設備部長様（写真2）からご挨拶をいただきました。

「関西カンパニーにおいては、コラボ光で90万、フレッツ光を合わせると280万契約を突破しましたが、光の未開通件数が相当数あり、未開通数の削減に向けてご協力をお願いします。

また、今年度より設備健全化施策として経営リスクのある不良設備を更改することとしているので、あわせてご協力願います。

安全については、関西カンパニーでは「セーフティK」活動を実施しているが、上期で事故が連続して発生しており、その要因は基本動作の未実施、慣れ等で同じ事故が繰り返し起こっています。

今後は、指導される安全ではなく、自分を守る「自己啓発型」で一緒に仕事をしている仲間も自分を守るということを目指して取り組んでいきたい。

電電公社民営化後のNTTでのSKY運動スローガンは「安全と創意工夫で明日への飛躍」です。今日発表していただく内容は、皆様のお知恵と技術力、不断の努力が結晶となって表れたもので、そういったものを積み重ねることによって電気通信事業がますます発展していきます」とのご挨拶の後、本フォーラムが開始されました。



写真1 ITEA・関西支部  
高島支部長 開会挨拶



写真2 NTT西日本  
関西事業本部 東瀬戸設備部長様 来賓ご挨拶

表1 平成28年度各社別提案件数

(単位：件)

協和エクシオ	ミライト・テクノロジーズ	日本コムシス	ミライト	日本電通	合計
14	6	2	2	1	25

## SKY表彰式

年間最も多くのSKYの取組みを行った会社に対して「SKY表彰」を行いました。

平成27年10月から平成28年9月までの間でNTT様へのVE提案が14件と、5社の中で最多提案件数であった(株)協和エクシオ 関西支店が表彰され高島支部長より表彰状と記念品が授与されました(表1・写真3)。

## 安全表彰式

当支部安全パトロールにおいて、安全の鉄則を遵守すると共に、安全に対する取組活動が他の模範となり、極めて優れているとして(株)ミラ

イト所属の島原通信工業(株) 芦田浩之班に感謝状と記念品が授与されました(写真4)。

## SKY発表会

各社でのSKY活動として最も優秀であったものについて、1テーマ選出し発表を行うとともに、NTTグループ様代表としてNTT西日本関西事業本部設備部様からも発表を行っていただきました(写真5・6・表2)。

関西事業本部設備部様の発表内容は、『安全パトロール者の育成と資格制度の導入』で、安全パトロール者を対象に研修を実施し、育成、さらには「資格者」として認定するこ

とにより、「ALL事故“ゼロ”」に向けた取組み効果があったとの内容でありました。

その他の発表につきましても、各種工具等の開発・改良等、素晴らしい内容で、施策の水平展開や今後の積極的なSKY活動への刺激にもなりました。

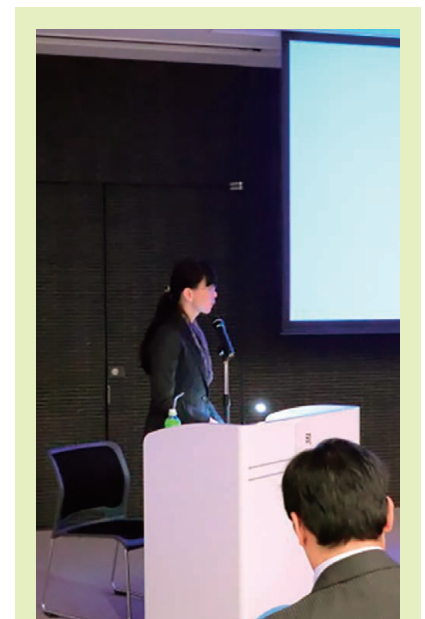


写真5 司会  
日本コムシス(株) 野村 美智子氏



写真3 SKY表彰  
(株)協和エクシオ 関西支店



写真4 安全表彰  
島原通信工業(株) 芦田 浩之班



写真6 発表会模様

表2 発表テーマ一覧

発表テーマ	発表会社名	発表者	PC操作者
★橋梁添架設備の調査ができるセーフティハシミールの開発	日本電通株式会社	西岡 匡	富井 真成
★H鋼基礎ボルト締め付け工具の改良	日本コムシス株式会社 関西支店	増川 徹	井上 秀之
★メタル回線「保留設備」解除手順書の作成について	株式会社ミライト 西日本支店	横井 雄一郎	漁嶋 稚昭
★共架申請書作成の不備「0」に向けて	株式会社ミライト・テクノロジーズ	石井 恭子	近藤 淳
★メタルケーブル施工に関する工法・物品の改善検討について	協和エクシオ株式会社 関西支店	嵯峨山 謙太	片桐 悠翔
★安全パトロール者の育成と資格制度の導入	西日本電信電話株式会社	倉橋 信	細谷 克彦



写真7 高島支部長と発表者の皆様



写真8 スローガン唱和 日本電通(株) 三浦 翔平氏

## おわりに

発表終了後、高島支部長より発表各社の代表者に記念品が贈呈され(写真7)、日本電通(株) 三浦 翔平リー



写真9 ITEA・関西支部 田和総務部長の閉会挨拶

ダーの発声で関西支部の安全スローガン「まず安全 工夫を活かそう 知恵と技 ヨシ!!」を全員で唱和(写真8)した後、主催者を代表してITEA 田和総務部長(写真9)より「本日のフォーラムは、NTT西日本 関西事業本部様ならびに通建各社の皆様から日頃の取組みに対する成果を発表していただきました。この成果をぜひ各職場に持ち帰り水平展開をお願いし、安全性、効

率性の向上に向けて活用願います」との挨拶があり閉会しました。

今回の大会は、343名の参加で無事終了することができました(表3)。

本大会に大変お忙しい中ご臨席くださいましたご来賓・NTTグループの皆様にご感謝申し上げますとともに、大会の諸準備、運営にご協力いただきました関係各位に対して心から厚く御礼申し上げます。

表3 大会概要

大会日時	平成28年12月2日 9:15~11:30	—	—
場 所	NTT西日本研修センタ1F (大阪市)	—	—
参 加 者	ご来賓・NTTグループ	27名	343名
	情報通信エンジニアリング協会・会員会社	316名	